



ファームウェアバージョン:	DGS-1100-05	V1.10.014
	DGS-1100-08	V1.10.033
ハードウェアバージョン:	DGS-1100-05	A1
	DGS-1100-08	
発行日:	2015/6/5	

本リリースノートには、D-Link 製スイッチのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のスイッチに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいスイッチにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のスイッチがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。
- 新しくリリースされたファームウェアへのアップグレードを行う場合は、“アップグレード手順”の項を参照しながら正しい手順でファームウェアのアップグレードを行ってください。

スイッチ本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

## 目次：

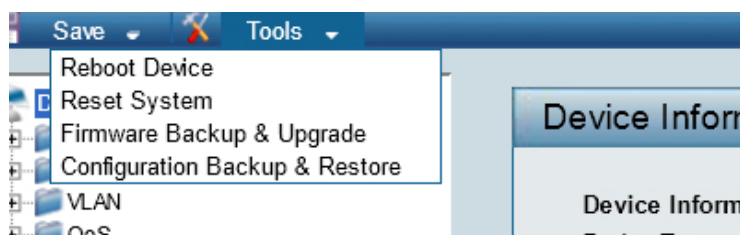
変更履歴とシステム要件：	2
WEB GUI を使用したアップグレード手順：	2
追加機能：	3
修正した問題点：	4
既知の問題：	4
コンフィグのリストア及びファームウェアのアップグレード/ダウングレードについて	5

## 変更履歴とシステム要件：

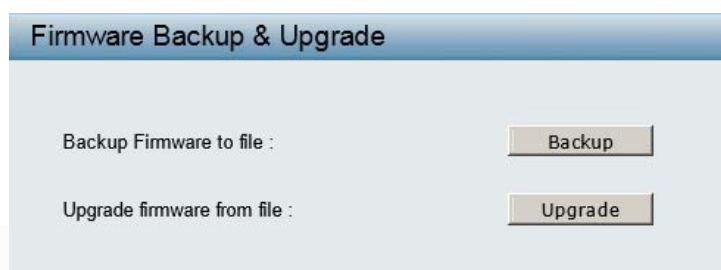
ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
Runtime: V1.10.014 PROM: V1.0.5	2015/6/5	DGS-1100-05	A1
Runtime: V1.10.033 PROM: V 1.0.11		DGS-1100-08	

## WEB GUI を使用したアップグレード手順：

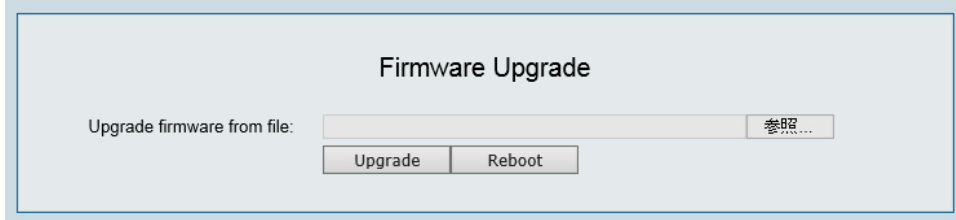
1. Java SE runtime environment をダウンロードして、お客様の PC にインストールします。
2. システムの IP アドレスを指定してスイッチにアクセスします。デフォルトのシステム IP アドレスは 10.90.90.90 です。
3. お客様の PC から RJ45 ネットワークケーブル経由でスイッチにアクセスできることを確認し、Web 管理画面からログインしてください。初期状態ではパスワードに「admin」を入力してログインを行ってください。
4. 「Tools」 > 「Firmware Backup & Upgrade」 の順にクリックします。



5. 「Upgrade」をクリック→確認画面で「OK」をクリックし、そのままお待ちください。



6. 「参照」をクリックしてローカルに保存したファームウェアを選択後、「Upgrade」をクリックします。



The image shows a 'Firmware Upgrade' dialog box. It has a title bar 'Firmware Upgrade'. Below the title bar, there is a text label 'Upgrade firmware from file:' followed by a text input field. To the right of the input field is a button labeled '参照...'. Below the input field and the '参照...' button are two buttons: 'Upgrade' and 'Reboot'.

7. 確認画面が表示されるので、「OK」をクリックします。
8. ファームウェアのダウンロードが開始されます。そのままお待ちください。
9. ファームウェアアップグレード完了後、本体が再起動します。  
再度ログインし、ファームウェアバージョンを確認してください。

## 追加機能：

### DGS-1100-05

ファームウェアバージョン	追加機能
R1.10.014	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンフィグレーションファイルのバックアップの際に、パスワードを含む／除外するかを選択可能となりました。</li> <li>2. Surveillance VLAN に MAC OUI B0:C5:54:00:00:00~ B0:C5:54:7F:FF:FF を追加致しました。</li> <li>3. Apple Talk をサポート致しました。</li> <li>4. 802.3az EEE の有効／無効をサポート致しました。</li> <li>5. DHCP “retry time”パラメータをサポート致しました。</li> </ol>

### DGS-1100-08

ファームウェアバージョン	追加機能
R1.10.033	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンフィグレーションファイルのバックアップの際に、パスワードを含む／除外するかを選択可能となりました。</li> <li>2. Surveillance VLAN に MAC OUI B0:C5:54:00:00:00~ B0:C5:54:7F:FF:FF を追加致しました。</li> <li>3. Apple Talk をサポート致しました。</li> <li>4. 802.3az EEE の有効／無効をサポート致しました</li> <li>5. DHCP “retry time”パラメータをサポート致しました。</li> <li>6. マルチキャストエントリテーブルの表示をサポート致しました。</li> <li>7. DHCP プライオリティパラメータの設定をサポート致しました。</li> </ol>

## 修正した問題点：

### DGS-1100-05

ファームウェアバージョン	修正した問題点
R1.10.014	特になし

### DGS-1100-08

ファームウェアバージョン	修正した問題点
R1.10.033	<ol style="list-style-type: none"> <li>DHCP を有効にしてファームウェア R1.10.B017 にスイッチをアップグレードすると、スイッチが DHCP ディスカバリパケットを DHCP サーバに送信しなくなる問題を修正致しました。</li> <li>スイッチの DHCP クライアントを有効にして VLAN グループを設定した場合に、スイッチのリブート後にスイッチにアクセスできなくなり、リセットボタンによるリセットもできなくなる問題を修正致しました。</li> </ol>

## 既知の問題：

### DGS-1100-05

ファームウェアバージョン	既知の問題点
R1.10.014	<p>ローダーコードのアップグレード中に電源を切ると、ファームウェアが破損する問題。</p> <p>【対応策】ファームウェアをアップグレードしてから30秒間は、スイッチの電源を切らないでください。</p>

## コンフィグのリストア及びファームウェアのアップグレード/ダウングレードについて

お使いのファームウェアバージョンによって、「コンフィグのリストア」「ファームウェアのアップグレード/ダウングレード」を行う際に以下の問題が発生します。操作を行う前にご確認ください。

### 【DGS-1100-08】コンフィグのリストアについて

赤字：発生する問題の内容      —：問題なし

リストア元の ファームウェア	リストア先のファームウェア		
	V1.10.002	V1.10.007	V1.10.011 以降
V1.10.002	シリアル番号が上書きされます。 ※1	一部の設定が工場出荷時状態に リセットされます。※2	リストアできません。
V1.10.007	シリアル番号および一部の設定に エラーが発生します。※3	—	リストアできません。
V1.10.011 以降	リストアできません。	リストアできません。	—

### 【DGS-1100-08】ファームウェアのアップグレード/ダウングレードについて

赤字：発生する問題の内容      —：問題なし

アップグレード/ ダウングレード前の ファームウェア	アップグレード/ダウングレード後のファームウェア		
	V1.10.002	V1.10.007	V1.10.011 以降
V1.10.002		一部の設定が工場出荷時状態に リセットされます。※2	—
V1.10.007	シリアル番号および一部の設定に エラーが発生します。※3		—
V1.10.011 以降	シリアル番号、ハードウェアバー ジョン、及び一部の設定にエラー が発生します。※4	—	

※1 シリアル番号の表示を正常な状態にするには、機器交換を行う必要があります。シリアル番号は本製品の機能には影響しません。まずファームウェアを V1.10.011以降にアップグレードしてから、コンフィグのバックアップ・リストアを行うことをお勧めします。

※2 「System Information」「Trap Settings for SmartConsole」「Surveillance VLAN」「Voice Vlan」が工場出荷時の設定にリセットされます。リセットされた場合は、再度設定を行う必要があります。まずファームウェアを V1.10.011以降にアップグレードしてから、コンフィグのバックアップ・リストアを行うことをお勧めします。

※3 シリアル番号の表示を正常な状態にするには、機器交換を行う必要があります。シリアル番号は本製品の機能には影響しません。「System Information」「Trap Settings for SmartConsole」「Surveillance VLAN」「Voice Vlan」が工場出荷時の設定にリセットされます。リセットされた場合は、再度設定を行う必要があります。古いファームウェアへのダウングレードおよびコンフィグのバックアップはしないことをお勧めします。

※4 シリアル番号およびハードウェアバージョンは、V1.10.011以降のファームウェアにアップグレードすることで正常な状態になります。設定は再度行う必要があります。古いファームウェアへのダウングレードおよびコンフィグのバックアップはしないことをお勧めします。

## 【DGS-1100-16/24】 コンフィグのリストアについて

赤字：発生する問題の内容      —：問題なし

リストア元の ファームウェア	リストア先のファームウェア				
	V1.00.009	V1.00.012	V1.10.005	V1.10.008	V1.10.011 以降
V1.00.009	—	—	リストアできません。	リストアできません。	リストアできません。
V1.00.012	—	—	リストアできません。	リストアできません。	リストアできません。
V1.10.005	リストアできません。	リストアできません。	—	—	—
V1.10.008	リストアできません。	リストアできません。	—	—	—
V1.10.011 以降	リストアできません。	リストアできません。	—	—	—

## 【DGS-1100-16/24】 ファームウェアのアップグレード/ダウングレードについて

赤字：発生する問題の内容      —：問題なし

アップグレード/ ダウングレード前の ファームウェア	アップグレード/ダウングレード後のファームウェア				
	V1.00.009	V1.00.012	V1.10.005	V1.10.008	V1.10.011 以降
V1.00.009		—	シリアル番号および設定が工場出荷時状態にリセットされます。※1	シリアル番号および設定が工場出荷時状態にリセットされます。※1	—
V1.00.012	—		—	シリアル番号および設定が工場出荷時状態にリセットされます。※1	—
V1.10.005	シリアル番号および設定が工場出荷時状態にリセットされます。※2	—		—	—
V1.10.008	シリアル番号および設定が工場出荷時状態にリセットされます。※2	シリアル番号および設定が工場出荷時状態にリセットされます。※2	—		—
V1.10.011 以降	ダウングレードできません。	ダウングレードできません。	ダウングレードできません。	ダウングレードできません。	

※1 アップグレードを行うと、シリアル番号および設定が工場出荷時状態にリセットされます。  
ファームウェアをアップグレードする際は、直接V1.10.011以降のバージョンにアップグレードすることをお勧めします。

※2 ダウングレードを行うと、シリアル番号および設定が工場出荷時状態にリセットされます。  
ダウングレードはしないことをお勧めします。

Copyright 2006-2015 D-link Japan K.K.